

「一歩先の暮らしを考える千防設」

防犯設備士第06-15153号
一般社団法人 千葉県防犯設備協会
会長

平間 義康



千葉県防犯設備協会（以下、「千防設」と言う）は、2010年の法人化にあたり、協会の理念や活動指針を理事全員で議論し、その結果を設立総会に提案し承認されましたので、設立以降はこのコンプライアンスを大切にしています。

従いまして、千防設で活躍している防犯設備士は、千防設の理念を理解し、ルールを遵守していることをご理解戴けるかと思います。

また、会員が千防設として活動をする場合、千防設独自の「セキュリティ診断士証」という認定証を必ず携帯することを義務付けており、この診断士証は2年ごとに更新しています。それでは本題に入ります。

1. 千葉県防犯優良マンション・アパート認定審査

千葉県が認定する事業で、審査に当たっては、「セキュリティ診断士」の資格が必要と千葉県の規程に明記されています。現在この認定審査に参加している会員の数は10名ですが、審査期間が極端に短いケースが多く、また、会員の都合もあるので、会員に平等な審査機会を提供出来ないという悩みがあります。

今年度は15件程度の申請を予定しています。また、従来の申請は全て積水ハウス（株）様でしたが、今年度新たに大和ハウス工業（株）様が参加され、今後申請件数が増加することが期待されます。尚、大和ハウス工業（株）様に関しましては、福岡県防犯設備士協会より多大のご協力を戴きました。

図面審査、竣工後審査ともに防犯設備士、セキュリティ診断士が活躍しています。

2. 防犯講話の講師派遣

千防設は任意団体として2006年に立ち上げましたが、その年から千葉県警察本部から防犯講話の講師派遣を要請され、現在に至っております。また、千葉市役所にも防犯アドバイザーとして8名登録し、防犯講話の講師派遣や防犯の施策に至るまで、防犯設備士、セキュリティ診断士が活躍しています。県と市を合わせると、30回を超える防犯講師の派遣をした年もありました。防犯講話の受講参加者は、その殆どが地域の自主防犯パトロール隊の方や防犯指導員の方なので、防犯環境設計の理論と実践を中心とした講話内容としております。講師は必ず講演会場の近くを事前に防犯診断し、その結果を防犯講話に反映させていることもあり、千葉市役所からは講師に対するクレームが無いのは他に例を見ないとの好評価を受けています。



千葉県生涯大学校防犯講座

ここ数年は、安全で安心なまちづくりに欠かせない「地域力強化」を取り入れた内容の講話も実践しています。千葉県生涯大学校の防犯講座では、地域力を強化し安全で安心なまちづくりに成功した事例を紹介。また、千葉市緑区の「合同防犯パトロール」事業では年に4回、地域力強化を含む防犯講話と実際のパトロール隊と合同でのパトロールを行い、場所ごとの防犯の視点を解説、説明を行って、参加された方々が今後の活動の参考になるような講話を心がけています。



防犯ボランティア地域交流会

3.店舗防犯診断

今年度、会員企業が〆店舗の不明ロスを解消する事業〃を展開する事業計画に、千防設が参加する形で「店舗防犯診断」事業を始めます。10名の防犯設備士、セキュリティ診断士がこの事業に参加する見込みで最終調整を行っております。具体的な実施時期は来年の2月、遅くとも3月には開始したいと考えています。

4.防犯コンサルティング

最近の相談は街頭防犯カメラの設置が圧倒的に多く、去年は3件受注しました。また、定時総会時の総会前の時間帯を利用して、県下の市町村の街頭防犯カメラ担当部署に対し、街頭防犯カメラセミナーを開催いたしました。今年度の受注はまだ2件ですが、この事業も単なる防犯カメラの知識だけでは不十分で、犯罪の特徴、防犯カメラ設置目的、地域特性等総合的な見識が求められます。

以上、千防設の防犯設備士、セキュリティ診断士の活躍をご紹介いたしました。

京都府防犯モデル賃貸マンション認定制度 (性犯罪と女性の防犯設備士)

特定非営利活動法人京都府防犯設備士協会
事務局事務局員
防犯設備士 (第 15-26100 号)

河内 和美



新年明けましておめでとうございます。皆さまには健康やかな新年をむかえられましたこととお慶び申し上げます。

【防犯設備士取得のきっかけ】

私は、平成24年度から特定非営利活動法人京都府防犯設備士協会事務局に勤務をさせていただいており今年で5年目になりました。平成26年になってから防犯設備士の資格を取得したいと思うようになりました。それまでは、防犯設備士の資格を取得する意味と重さがわかりませんでした。チャレンジしようと思ったきっかけのひとつに地域協会の方との出会いがありました。平成25年に京都で開催された全国大会で、事務局の立場でありながら出席をさせていただき地域協会の方とお話できたことです。そのときから、防犯設備士の資格に私なりの未来が見えました。協会事務局は、協会役員が会員の方と共に京都府警及び行政の方々と連携をして本業が忙しい中、地域住民の方たちの要望に応えるため、試行錯誤を重ねながら地域の安心と安全のために相談、診断及び講話等の取り組みをされていることを身近で見ることができます。また、業種の異なる会員の方との交流があり防犯の知識が勉強できる恵まれた環境です。それまでは、報道などで起きたあとの犯罪情報を聞いても、日々の生活の中で防犯を意識することや未然に防ぐ意識はありませんでした。協会事務局に勤務をすることと防犯設備士の資格を取得したことで防犯意識が変わっていきました。

【防犯モデル賃貸マンション認定制度】

協会では、分譲マンション認定制度に続いて平成27年7月に賃貸マンション認定制度がスタートをいたしました。本制度は、京都府警及び京都府・京都市が推奨するもので、大学生を始めとした一人暮らしの若い女性が多く住む集合住宅の性犯罪被害防止を目的としたもので、防犯カメラ等の防犯機器や照明器具の設置状況など総合的な審査を行い、基準に適合した賃貸マンション・アパートを「京都府防犯モデル賃貸マンション」として認定し認定証及び認定プレートを交付するものです。制度の分類は、アパート・ハイツ・コーポ等(I類)とマンション(II類)の建築構造に分けて基準があります。

制度が始まった2ヶ月後の平成27年9月17日には市内(京都市中京区:物件名ジョパニフォーリエ)が認定となり同年10月15日には京都府下(京都府京田辺市:物件名カサデル・アダージョ)が認定となりました。認定日には、京都府警、京都府府民生活部安心・安全まちづくり推進課、京都市文化市民局くらし安全推進部くらし安全推進課、公益社団法人日本賃貸住宅管理協会京都府支部等の関係団体に参加をしていただき、京都市及び京都府下の認定物件の前で1号認定証交付式を実施し、物件のオーナー様に認定証を授与いたしました。そのときの様子は地元の新聞社にも取り上げられテレビでも報道されました。これからも京都府防犯モデル賃貸マンション認定制度の認知度を広めるために、協会では賃貸マンション運営委員会で制度についての説明会の実施活動をされております。平成28年12月末には66件の物件が認定されました。

【女性の防犯設備士としてできること】

基準に適合し認定された物件は、構造上は安全な建物になります。しかし性犯罪を防ぐには、自分の身は自分で守ることを忘れてはならないと思います。たとえ設備が整った部屋に住んでいても、その設備を活用しなければ防ぐことは難しいと思います。ゴミを出しに行くだけだからと玄関の鍵を掛けずに部屋を出る。外出するとき、就寝のときに窓の鍵をかけない。特にオートロックがついているマンションでは、部屋のカギを締めない人が多いと聞きます。帰宅前の行動、ベランダの洗濯物の干し方で一人暮らしとわかりターゲットにされてしまいます。顔見知りの犯行などもあり、私たちの周りは安心できない環境になっています。過去に被害に遭われた方たちの気持ちを考えると同じ女性として心が痛くなります。その方達の身体と心の痛みは計り知れません。どこかで乗り越えることができれば、一生背負っていかねばならないのです。朝起きて歯を磨く、帰宅をしたら手を洗うなど、幼いころから躰をされてきたことは、大人になっても習慣となっています。部屋の戸締りも習慣となるように意識していくことが、安心・安全に近づいて

ていきます。「性犯罪に遭ってしまったら」なんて考えることは、そう多くはないことですし、また、そんな事を思いながら生活をしていては、怖くて外に出られなくなりそうですが、被害に遭って傷つかないように、後悔しないように、先に守ることが大切だと思います。

私は平成7年1月に阪神淡路大震災が発生した当時、宝塚に住んでいました。震度7を直面して部屋は埋まり、私も埋まり約10時間後に助けてもらいました。地上に出てあたり一面倒壊した様子を見たときの気持ちは一生忘れられません。そして発症したのがPTSD（心的外傷後ストレス障害）です。助けてもらったことが、苦痛だった時期もありました。私の場合は天災により発症いたしましたが、性犯罪に遭った方たちの中にもPTSD（心的外傷後ストレス障害）を発症する確率が高いと聞きます。PTSD（心的外傷後ストレス障害）は言葉でもフラッシュバックが起こります。たった一度が、一生ついてまわるのです。その前に性犯罪の対象となることが多い女性自身が自分の身は自分で守ることの大切さを、女性の防犯設備士だから言える言葉で伝えていきたいと思います。



京都府防犯設備士協会ホームページ



京都府防犯モデル賃貸マンション認定プレート



京都府防犯モデル賃貸マンションについての新聞掲載



京都府防犯モデル賃貸マンション認定証交付式